



ゆくて遥かに

令和元年 11月5日 (火)

第81号

長野県松本深志高等学校長

深志生の活躍、先週末も (10月26日～)

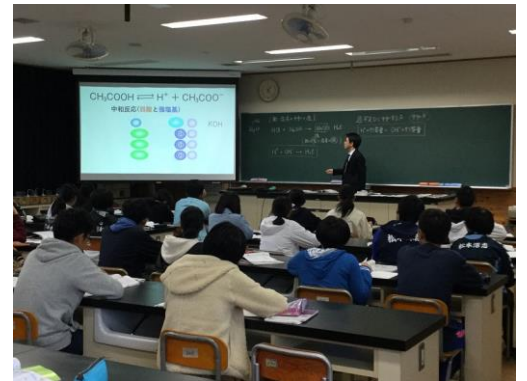
前号に引き続き、先週末の本校生徒の様々な活躍を報告します。まず、松本市で行われた県高校新人将棋選手権で、1年の三島くんが男子個人A級で優勝、2年の小川さんも女子個人A級で3位に入賞し、来年2月に福島で開かれる全国大会への出場権を手に入れました。囲碁に続き将棋も、深志棋道部強し、ですね。次に新潟市で行われた陸上の北信越高校新



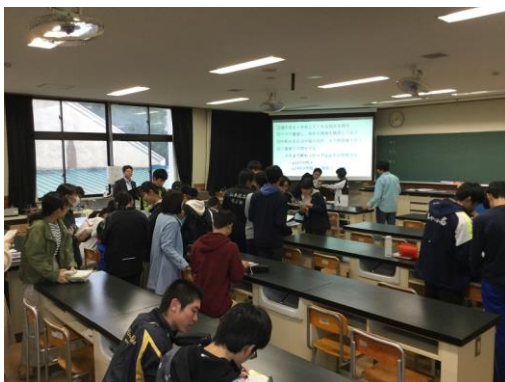
人大会、本校からは3名出場しましたが、男子走り高跳びで1年の田中くんが4位、女子棒高跳びで2年の後藤さんが6位、女子5000m競歩で2年の山口さんが8位にそれぞれ入賞を果たしました。新人戦は全国大会につながっていませんが、この結果を自信にして、さらに精進を積み重ねてください。また、外務省等が主催する「国際理解・国際協力のための高校生の主張コンクール」において、2年の諏訪くんが全国の上位10人に選ばれた、との情報が入りました。さらに、経済産業省が関連している一般社団法人「未踏」が主催する2019年度未踏ジュニアにおいて、1年の和泉田くんが、最終報告会で発表される13のプロジェクトの一つに選ばれた、というニュースも飛び込んできました。後半の二つについては詳細がわかり次第、改めて報告します。学芸協議会、運動協議会、更には個人の自由意思による多様な挑戦に敬意を表するとともに、高いレベルでの多方面に渡る活躍ぶり、深志生らしさが感じられて大変嬉しく思います。

「化学基礎」研究授業 (10月25日)

長野県では、県立高校の教員の資質向上に資するために、いくつかの教員研修がライフステージに応じて組まれています。法律で定められている初任者研修から始まり、5年経験者研修、10年経験者研修、そしてキャリアアップ研修。この他にも、免許状更新講習や自主研修など、教員が専門性と人間力を高めるために学び続けることができるような機会が、多数用意されています。そのキャリアアップ研修の一環として、本校富澤先生の研究授業が10月25日の4時限に行われました。1年生の化学基礎、単元は「酸と塩基」で、中和の仕組みや酸と塩基の量的関係を



理解することが目的の授業です。導入でスライドと黒板を使い分けながら基本的な事象を学び、ペア学習へ。各自に配られた紙に書かれている物質について、過不足なく中和してくれる相手を探し出して、ペア同士で中和の化学反応式や塩の名称などについて話し合う、という趣向です。アクティブラーニングという言葉が一般的になりましたが、ICTの活用やペアワーク、グループ学習など、授業時間を上手に切り分けながら、生徒の学習意欲や効率性を高める工夫がいくつも見られた授業でした。



ハロウィンは図書館で（10月31日）

読書の秋、10月27日から11月9日までは、全国規模での読書週間なのだから。公益社団法人読書推進運動協議会のウェブサイトによれば、「終戦間もない1947年、まだ戦火の傷痕が至るところに残っている中で『読書の力によって、平和な文化国家を作ろう』という決意のもと、出版社・取次会社・書店と公共図書館、そして新聞・放送のマスコミ機関も加わって、11月17日から、第1回『読書週間』が開催されました。翌年の第2回からは期間も10月27日～11月9日（文化の日を中心にした二週間）と定められ、この運動は全国に広がっていきました。そして『読書週間』は、日本の国民的行事として定着し、日本は世界有数の『本を読む国民の国』になりました。今、電子メディアの発達によって、世界の情報伝達の流れは、大きく変容しようとしています。しかし、その使い手が人間である限り、その本体の人間性を育て、形作るのに、『本』が重要な役割を果たすことは変わりありません」本校図書館でも様々な利用促進のための工夫や努力がなされています。（図書館だよりの記事を参考に書きました）

その他の話題をいくつか

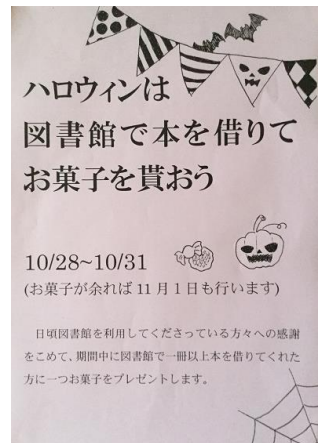
★ 24日のLHRの時間に防災避難訓練を行いました。「緊急地震速報が発令され、10秒後に震度6強の地震発生、その後126教室より出火。速やかに校舎外へ退避する」という想定です。グラウンドに退避するまでにかかった時間は昨年度よりも30秒ほど短縮され、まずまずの訓練となりました。東日本大震災（平成23年3月11日）が起きた14時46分とほぼ同じ時間帯。あの日、釜石市の学校にいた小・中学生の生存率が99.8%で「釜石の奇跡」と呼ばれましたが、本当は「釜石の軌跡」だったのだそうです。子どもたちは、普段の防災教育や避難訓練と同じように動いたに過ぎない、という意味だったんですね。

意識しなくとも頭にインプットされたものがあるかないかで、危機対応は違ってきます。先日の台風19号のような自然災害も含めて、災害はいつ起きるかわかりません。万が一の災害が起こった場合、結局、自分自身で考えて、判断して、最善の行動をとる必要があります。一人ひとりが最善の行動をとることができる指針として、今日の訓練が生徒の記憶に残ればと願っています。

★ 11月1日、Mウィングでまつもと市民祭表彰式典が開かれ、地域や産業の発展に貢献したり、芸術やスポーツ等の大会で優秀な成績を収めた方々を松本市が表彰しました。本校3年の西尾さんと上条くんも表彰していただきました。



華道部、いつも楽しみ



今週の予定（期末考査・実力テスト）

日	曜日	行事等	その他(主に校長動向)
5	火	期末考査(1・2年) 実力テスト(3年) 学年会	
6	水		北信越定通校長会長野大会
7	木	3年A1火の授業	校長会用務
8	金	3年B2月の授業	全国高校長協会長研究協議会
9	土	記述模試(1・2年)	同窓会関西支部総会
10	日	英語検定	高校生と県議の懇談会実行委
11	月	(A2) 学年会	県内短大・高校連絡懇談会